

認知症への対応きめ細かく



代表質問に立つ長沢氏
＝7日 参院本会議場

参院本会議で長沢氏

参院は7日の本会議で、
倍音三首相の外交報告と
生太郎財務相の2015
度補正予算案についての
政演説に対する各党代表
質問を行い、公明党の長沢
明参院副幹事長が質問し

て対策を進める所を示した。
大規模災害対策では、陸
路での医療活動が困難な緊
急時に備えた「災害時多目
的船」の早期運用へ実証訓
練などを着実に進めるよう
要請。安倍首相は「実証訓
練に来年度以降も取り組
む」との方針を示した。

長沢氏は、現場主義に徹
底する政治の重要性を強
調。昨年9月、鬼怒川が決
した茨城県常総市に急行
したことに言及し、堤防の
さ上げなど水害対策強化
を求めた。石井啓一国土交
相（公明党）は「同様の
害は他の大河川でも起こ
得る。スピード感をもつ

た」として「新3本の矢」
として長沢氏は、昨年の政労
使合意を踏まえ、大企業が
下請け企業の価格転嫁を含
めた取引価格の適正化など
に取り組むべきだと強調し
た。安倍首相は「今年度末
までに産業界への大規模調
査を実施する。取引条件改
善の状況を把握し、必要な
対策を講じる」と感じた。

首相ら表明

一方、政府が「新3本の
矢」で掲げる「夢をつむぐ
子育て支援」に関して、長
沢氏は「生まれ育った環境
によって、子どもの将来の
可能性が狭められてしまう
ことのない社会を実現しな
ければならない」と力説。

まだ、中小企業支援につ
いて長沢氏は、昨年の政労
使合意を踏まえ、大企業が
下請け企業の価格転嫁を含
めた取引価格の適正化など
に取り組むべきだと強調し
た。安倍首相は「今年度末
までに産業界への大規模調
査を実施する。取引条件改
善の状況を把握し、必要な
対策を講じる」と感じた。

災害時多目的船の実証 水害対策強化を進める

その上で、特に、ひとり親
家庭や経済的負担が大きい
多子世帯への支援、子ども
の貧困対策に「どのように
取り組むのか」としただけだ。
安倍首相は「ひとり親世
帯などを支援する児童扶養
手当で、第2子以降の加算
分を倍額にする」と答弁。
児童教育無償化に向けた取
り組みの段階的推進、選挙
金の充実など教育費負担の
軽減、ひとり親が就職に有
利な資格を取得するための
貸し付け事業の創設にも取
り組むとして「補正予算案
来年度予算案に必要な措置
を盛り込んだ」と述べた。
「新3本の矢」の「安心
につながる社会保障」につ
いては、長沢氏が認知症の
人やその家族へのきめ細か
い支援を訴えたのに対し、
安倍首相は認知症初期集中
支援チームの設置拡大など
を進めると答えた。
環太平洋連携協定（TP
P）の国内対策に関する点では、
中山間地域では営農規模の
拡大による生産性向上が困
難で厳しい状況に置かれる
と指摘。同地域での直接支
払いの着実な実施と所得向
上策の充実を主張した。